ご参考資料

日本ユニシスグループ
事業概況資料

日本ユニシス株式会社

2013年4月末現在

日本ユニシスグループ

マーケティング＆ビジネス開発＆コンサルティング

- **日本ユニシス**
  上流提案、コンサルティング、および広範囲なITサービスをコーディネート、提案
- **日本ユニシス・エクセリューションズ**
  3次元CAD / CAMシステム、住宅CADシステム、ビジネスソリューションの開発・サービスを提供
- **ケンブリッジ・テクノロジー・パートナーズ**
  企業変革の構想策定からIT導入、改革の定着化まで広範なファシリテーション型コンサルティングを提供
- **エイファス**
  金融機関の現場を知るプロフェッショナルによる、日本の金融業界に適したソリューションの提供

ネットワーク＆サポートサービス

- **ユニアデックス**
  ネットワーク基盤構築・運用・保守、設備設計・工事など、幅広いICTサービスを、ベンダーを問わず高い顧客満足度で提供
  - **エス・アンド・アイ**
    仮想化戦略を核にコンサルティングから設計、構築、運用、保守に至るICT基盤ソリューションを提供
- **ネットマークス**
  ユニファイド・コミュニケーション、情報セキュリティ、監視サービスを中心としたより高度なネットワーク活用の提案と構築

システムサービス

- **USOLホールディングス**
  USOL北海道
  USOL東北
  USOL東京
  USOL中部
  USOL関西
  USOL中国
  USOL九州
  USOLベトナム
  先進ITとお客様の企業戦略を結びつけ、高い技術と戦略構想力で、お客様に最適なソリューションを提供
- **国際システム**
  沖縄県内外において、最新IT技術とノウハウを活かして地域に密着したサービスを展開
- **G&Uシステムサービス**
  大型のITフルアウトソーシングと、流通 / 製造分野のソリューション開発および適用のビジネスを展開
- **ユニエイド**
  流通小売業向けシステム、クレジットシステムの開発・運用・保守、および流通小売業へのソリューション適用
- **北京優益天亜信息技術有限公司**
  人工知能や最先端のアルゴリズム（計算方式）を活用した輸配送最適化システムや需給システムを製造・流通企業に提供

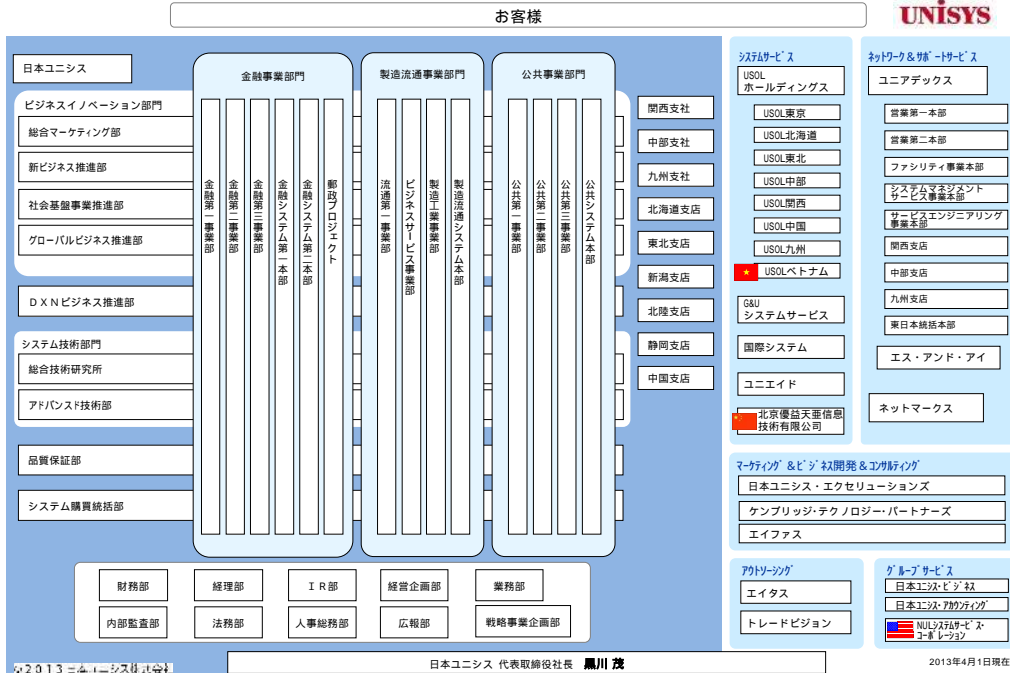
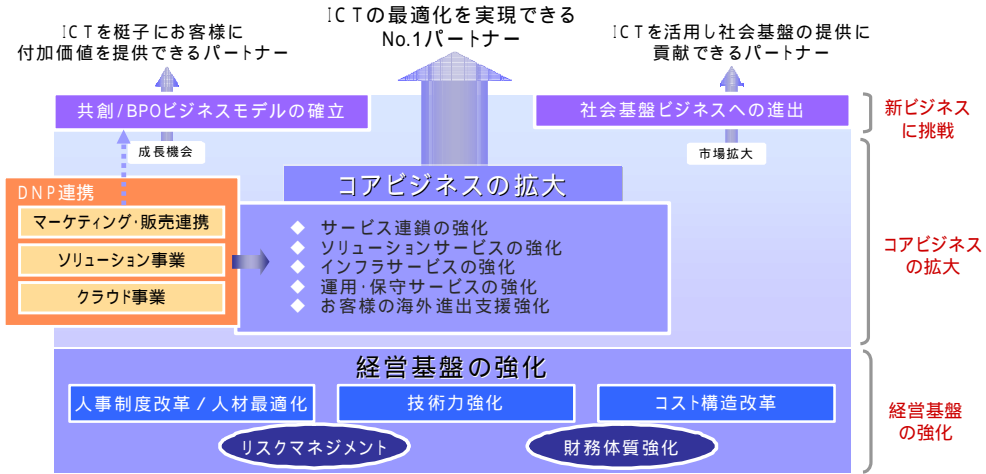
アウトソーシング

- **エイタス**
  統合アウトソーシング・サービスを24時間・365日、高品質・高技術による高信頼性サービスで提供
- **トレードビジョン**
  商品先物業界を中心に、基幹業務のアウトソーシングを展開

グループサービス

- **日本ユニシス・ビジネス**
  グループ各社の共通業務および社員へのサービスを提供(購買・物流・総務・福利厚生・保険・旅行等)
- **日本ユニシス・アカウンティング**
  グループ全体の経理専門企業として、高度なグループ経営、ディスクローズの実現を目指す
- **NULシステムサービス・コーポレーション**
  米国等海外における先進技術・ビジネスのリサーチ、商材の発掘、米国ユニシスに対するソフトウェアの販売

2013年4月1日現在

中期経営計画（2012→2014）の基本方針

3年でコアビジネス※の拡大による収益基盤安定化を行い、新たな機会からビジネス拡大を目指す

※システム＆ネットワークインテグレーション、運用・保守サービスなどの既存事業領域

主要戦略

「繰り返し声をかけたくなる」パートナーであるために お客様の期待を超えるサービスを提供します

	重点戦略	戦略概要
コアビジネスの拡大	サービス連鎖の強化	・ICTライフサイクル全体にわたるサービスの提供
	ソリューションサービスの強化	・カスタマイズを最小限にした導入型ソリューションサービスへの転換
	インフラサービスの強化	・仮想化、自動化ソリューションビジネスの加速 ・マルチベンダークラウド、ハイブリッド型システムへの移行提案・再設計ビジネスの加速
	運用・保守（ＡＰ～インフラ）サービスの強化	・SI中心の単独サービスから運用・保守（ＡＰ、インフラ）含めた包括サービスへのシフト
	お客様の海外進出支援の強化	・海外デリバリ体制の強化
新ビジネス	共創ビジネス／ＢＰＯモデル企画力の強化	・創造や革新を自ら生み出す人材の育成
	社会基盤設計技術力およびアライアンスの強化	・実証実験プロジェクトへの戦略参加と商用化、ビジネスモデル化

金融分野(金融事業部門)

主力市場、主な取り組み

主力市場とソリューション

メガバンク・信託	証券・保険	地銀・信金	系統
・資金証券系システム ・信託系ソリューション ・事務集中系システムなど	・証券基幹系システム ・FX/商取基幹系システム ・保険金・給付金等の支払いワークフロー領域 ・営業支援系システムなど	・勘定系システム ・資金証券系システム ・国際系システム ・経営・顧客情報系システム ・事務集中系システムなど	・勘定系システム ・資金証券系システム ・経済系システムなど

共通ソリューション(IFRS※対応システムなど)、BPOビジネス、U-Cloud®、ビッグデータ、共創ビジネス

※IFRS(International Financial Reporting Standards):国際会計基準

主な取り組みと実績

2012年 11月　福島銀行が、次期基幹系システムに第二地方銀行向け新アウトソーシングサービスの採用を決定

2013年　1月　埼玉縣信用金庫の勘定系システム基盤を最新鋭のエンタープライズサーバー大型機に刷新
～ Unisys ClearPath® Server CS870Dにより、勘定系システムの性能を大幅に向上し、顧客サービス向上と大規模災害への対応強化を支援

2月　日銀決済管理ソリューション「Siatol®-SS/GS」流動性管理機能の新日銀ネット対応開始
～ 迅速な次期決済制度対応を実現するソリューションとサービスの提供

4月　全国金融機関初、大垣共立銀行のドライブスルー型店舗「ドライブスルーながくて出張所」に設置されたEV急速充電スタンドに、充電インフラシステムサービス「smart oasis®」を提供

地域金融機関のビジネスマッチングスキームを活用して販売促進する新たな取り組みを開始
～ 地域金融機関と提携して金融機関の取引先企業へICTソリューションを提供し、地域経済の活性化を支援
第一弾として百五銀行、鹿児島銀行と業務提携契約を締結

　(敬称略)

事業トピックス

金融分野

埼玉縣信用金庫の勘定系システム基盤を最新鋭のエンタープライズサーバー大型機に刷新

Unisys ClearPath Server CS870D により
勘定系システムの性能を大幅に向上し、
顧客サービス向上と大規模災害への対応強化を支援

●埼玉縣信用金庫では、従来から日本ユニシスの信用金庫向け勘定系システム「SBI21」を導入して顧客サービスを拡充

●勘定系システム基盤のレベルアップを決め、使用量に応じた料金算定方式である メータリング機能*を搭載した「CS870D」を採用 さらなる顧客サービスの向上を図る

CS870D

●大規模災害などによりシステムの稼働・運用が長期間不能となった場合に 備えて、代替業務を行う日本ユニシス信金バックアップセンターへ加盟。新システムの処理能力を活かしてデータをほぼリアルタイムに送信することで、万一の場合にも最新の取引情報を迅速に復元

●加えて、勘定系システム分野だけに留まらないICTの最適化を実現
・統合リスク管理システム「GyFCompass®シリーズ」の採用
・全店・全部門の約1700台のパソコンのシンクライアント化
・日本テラデータとの協業による統合データウェアハウス(DWH)の再構築

＊メータリング機能:利用されたプロセッサ処理量を計測・集計・通知する機能。この機能を搭載したシステムでは実際の使用量に対して課金を実施するため、ピーク時、非ピーク時を含む全ての利用時間帯のプロセッサ課金が実使用量ベースとなり、課金負担を効率化することができる。
また、メータリング機能対応モデルではシステムの最大性能を利用できるので、システムサイジング時の想定ピーク性能を超えた突発的なプロセッサ処理増大への無停止対応も可能となる。

サービス連鎖の強化

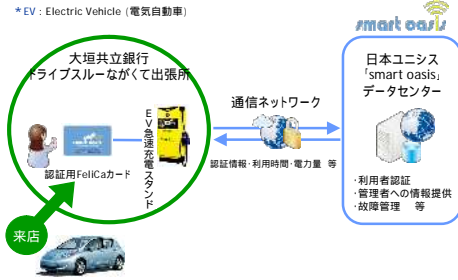
大垣共立銀行のドライブスルー型店舗へ EV急速充電スタンドと 充電インフラシステムサービス「smart oasis」を提供

地域金融機関のお客さまと、新たな取り組みを推進
業種の垣根を越えて“お客さまのお客さま”まで見据えた さまざまなサービスを提案・提供

●大垣共立銀行は、全国金融機関初となるドライブスルー型店舗「ドライブスルーながくて出張所」などを新規展開

●日本ユニシスは、EV*急速充電スタンドと充電インフラシステムサービス「smart oasis」を提供し、EV急速充電スタンドの利用者認証や故障監視などの充電サービスの管理を実施

＊EV:Electric Vehicle(電気自動車)

　(敬称略)

事業トピックス

金融分野

サービス連鎖の強化

地域金融機関のビジネスマッチングスキームを活用して ICTソリューションの販売を促進する新たな取り組みを開始

地域金融機関と提携して金融機関の取引先企業へICTソリューションを提供し、地域経済の活性化を支援
第一弾として百五銀行、鹿児島銀行と業務提携契約を締結

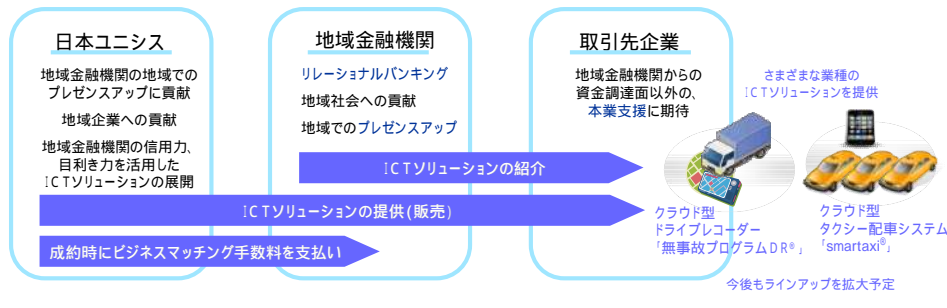
- ●日本ユニシスがさまざまな産業分野で培ったICTの豊富なノウハウと、地域金融機関の地域における信用力や目利き力を組み合わせることで取引先企業の本業をサポートし、地域経済の活性化を支援する
- ●お客さまとのパートナーシップにより業界の垣根を越えて新たな価値連鎖を生み出す「共創ビジネス」への取り組み

日本ユニシス
- 地域金融機関の地域でのプレゼンスアップに貢献
  - 地域企業への貢献
- 地域金融機関の信用力、目利き力を活用したICTソリューションの展開

地域金融機関
- リレーショナルバンキング
- 地域社会への貢献
- 地域でのプレゼンスアップ

取引先企業
- 地域金融機関からの資金調達面以外の、本業支援に期待

ICTソリューションの紹介
ICTソリューションの提供(販売)
成約時にビジネスマッチング手数料を支払い

さまざまな業種の ICTソリューションを提供
クラウド型 ドライブレコーダー 「無事故プログラムDR®」
クラウド型 タクシー配車システム 「smartaxi®」
今後もラインアップを拡大予定

(敬称略)

製造・流通分野(製造流通事業部門)

主力市場、主な取り組み

主力市場とソリューション

製 造
- ・製造業向けCAD/CAMシステム
- ・住宅業界向け3次元住宅設計システム
- ・購買・調達ソリューション
- ・取引先調査SaaSソリューション
- ・含有化学物質管理システム
- ・ロケーション・メディアサービス

流 通
- ・次世代流通基盤、小売業向け次世代流通ソリューション
- ・ダイレクトマーケティング(DM)業界向けソリューション
- ・アパレル統合ソリューション
- ・製薬業界向けソリューション
- ・リース業向けトータル・システム
- ・クラウド型タクシー配車システム

サービス連鎖の強化

主な取り組みと実績

2012年 10月	「ギフトカードモール」において、「ビットキャッシュカード」の提供を拡大
	人気商品の情報や口コミ情報を共有しながら買い物もできるWindows®8アプリ「ヤマダ電機マルチSNS」をスタート
	テクノブラッドのPayNetCafeシステムを導入する全国のインターネットカフェ約1500店舗で、GREE®で利用できるプリペイドのPIN販売を開始
11月	「ギフトカードモール」において、「モバコインプリペイドカード」の取り扱いを開始
	全国のセイコーマート店舗で、プリペイド式「ギフトカードモール」を展開
	全国のデイリーヤマザキ店舗で、各種プリペイドカードの取り扱い開始
	「ギフトカードモール」において、「ZOZOTOWN®ギフトカード」の取り扱いを開始
12月	新方式のギフトカードの仕組みを応用した「MUSIC CARD」、「MOVIE CARD」の取り扱いを開始
	クラウド型タクシー配車システム「smartaxi®」が、宮城県内の業界大手、仙台中央タクシーで稼働開始
	ファッションコミュニティー「めちゃかわ！®」で、スマートフォンでショップオーナーを体験する新サービス「Me-se®」を開始
2013年 2月	クラウド型タクシー配車システム「smartaxi」の新サービス、乗客向けスマートフォンアプリ提供開始
3月	ANAデジタルコンテンツサービスを国内14空港のラウンジへと拡大
	診断ゲーム「めちゃかわ！検定」をFacebook上で公開。20代30代女性の深層心理を収集し、企業のマーケティングを支援
4月	「ギフトカードモール」において、「Ameba®プリペイドカード」の取り扱いを開始

(敬称略)

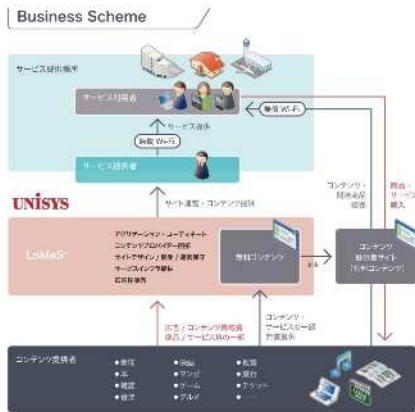
事業トピックス

製造・流通分野

共創ビジネス／BPOモデル企画力の強化

ロケーション・メディアサービス LoMeS®
国内14空港のANAラウンジで「ANAデジタルコンテンツサービス」を展開

「LoMeS」（Location-based Media Service）

「特定の場所」で、「限られたセグメントの人たち（特定のお客さま）」に、「特別な情報やサービス」を提供

「場を提供する企業」と「コンテンツを提供する企業」
を利用するお客さまの立場で統合し、
企業の顧客接点の強化や企業ブランド浸透
のためのサービスを提供する、新しいサービスモデルです。

（敬称略）

事業トピックス

製造・流通分野

ソリューションサービスの強化

ワークスアプリケーションズと
人事・会計システム分野で協業

ERPパッケージ「COMPANY®」シリーズの拡販、
U-Cloud IaaS（ICTホスティングサービス）での提供開始

●大手ユーザーに対し「COMPANY」シリーズを販売

「COMPANY」シリーズの販売に関し、ワークスと販売店代理店契約を締結。全業種の大手ユーザーに対し、人事・会計業務領域における「COMPANY」シリーズ販売を開始

●ワークスユーザーに対し「U-Cloud for COMPANY」を販売

ワークスは、「U-Cloud IaaS（ICTホスティングサービス）」の販売に関して、日本ユニシスと協業を開始。ワークスの全業種のユーザーに対し、「COMPANY」シリーズとクラウド基盤を組み合わせ「U-Cloud for COMPANY」として提供

2012年3月

富国生命の人事・給与システムをクラウドで刷新
～ERPパッケージ「COMPANY」とクラウド基盤を組み合わせた「U-Cloud for COMPANY」を採用～

2013年1月

社会医療法人 愛仁会の会計システムをクラウドで刷新
～ ERPパッケージ「COMPANY」とクラウド基盤「U-Cloud IaaS」を採用し、経理業務の多様化への対応強化とTCO抑制を推進 ～

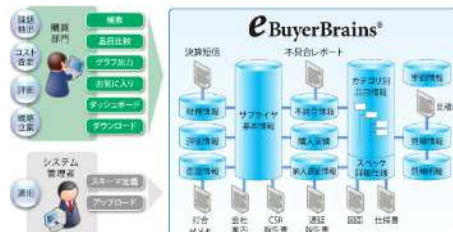
ソリューションサービスの強化

購買／調達部門に特化した分析ソリューション
「eBuyerBrains®」を販売開始

企業の購買／調達部門における分析業務や意思決定業務を支援
購買関連情報の一元管理も実現

●品目の査定購買、カテゴリごとの原価低減のためのネタ探し、品目集約、サプライヤーマネジメントなど、購買／調達部門が行うべき分析業務や意思決定業務を強力に支援

●担当者間や部門間での情報共有も可能

●分析業務や意思決定業務の効率化を実現

購買業務ソリューション「eProT®」、「eProT Lite」、
BtoBのWebアンケートツール「eSupplierStation®」とともに、
企業の購買／調達業務をトータルで支援

（敬称略）

事業トピックス

製造・流通分野

共創ビジネス／BPOモデル企画力の強化

Android®スマートフォンを利用した クラウド型タクシー配車システム「smartaxi」を提供

タクシー配車の仕組みを
「タブレット」と「クラウドサービス」を利用して実現。
〜 乗客の配車リクエストからタクシー車両への配車指示までの
完全自動配車をクラウドで実現しました 〜

● デジタル無線導入と比較し、初期導入費用を大幅に削減
● クラウドでの提供により、月額課金制で利用可能
● 携帯電話回線を利用するため、不感地帯が少ない

2011年11月
業界最大手のKmグループで稼働開始

2012年8月
地方タクシー会社向け機能を追加し、
福島貸切辰巳屋自動車で稼働開始

2012年12月
宮城県内の業界大手、
仙台中央タクシーで稼働開始

2013年3月
乗客向けスマートフォンアプリ提供開始

　（敬称略）

事業トピックス

製造・流通分野

共創ビジネス／BPOモデル企画力の強化

ティーガイアと ギフトカード／プリペイドカードを活用した 「カードモールビジネス」で協業

全国のコンビニエンスストアを中心に展開中

2011年　7月　ローソン
2012年11月　サークルKサンクス、デイリーヤマザキ、セイコーマート

ソリューションサービスの強化

流通次世代基盤 『CoreCenter®』 流通向け業務別システムをコンポーネント化し、クラウド型サービスでも提供可能に

●流通業の各業種向けサービスの相互利用が可能
●SOA※を基本としたコンポーネント構造
●クラウド環境での稼働も可能
●多くの実績がある基幹系システムの提供で培った知財を投入

2012年3月
トーホーストアの新基幹システムを構築
〜小売業向け次世代流通ソリューション「CoreCenter for Retail」
を適用、低コスト・短期間での導入を実現〜

※SOA：Service-Oriented Architecture（サービス指向アーキテクチャ）

　（敬称略）

公共分野（公共事業部門）

主力市場、主な取り組み

主力市場とソリューション

官公庁・自治体
- 雇用均等行政情報システム
- 医薬品等申請・審査システム
- 総務省遠隔教育実証実験
- 工事管理支援システム
- 入札情報サービス（統合ＰＰＩ）
- 住民情報系システム（住基、税、国保、福祉）
- 総合文書管理システム
- 上下水道料金システム
- バス運行管理システム
など

エネルギー
- 【電力】営業／営配／経理／工事管理システム
- 【ガス】営業／供給管管理システム
- 【ＥＶ】EV充電インフラ（smart oasis）
- 【ｴﾈﾙｷﾞｰ管理】UNIBEMS® など

航空・運輸
- 【エアライン】国内旅客／国際国内貨物システム、国内旅行システム、航空機整備システム
- 【鉄道】特急座席予約システム、顧客会員管理システムなど

医療・旅行 他
- 【医療・介護】地域医療連携システム、電子カルテ／医事会計システム、介護業務支援システム
- 【旅行】旅行基幹システム
- 【テレコム】サービス申込受付／メルマガシステム　など

社会インフラ構築への貢献拡大・サービス効率化実現

主な取り組みと実績

2013年　1月　日本ユニシス、東亜建設工業、日本バイオマスエネルギーは、日本医科大学10事業所でのエネルギー管理体制を構築

環境省「平成24年度 地球温暖化対策技術開発・実証研究事業／EVタクシーの実用化促進と運用確立のための実証研究」にて、関西国際空港の急速充電器でEVタクシー向け自動予約機能を稼働実験を実施

社会医療法人 愛仁会の会計システムをクラウドで刷新　～ ERPパッケージ「COMPANY」とクラウド基盤「U-Cloud IaaS」を採用し、経理業務の多様化への対応強化とTCO抑制を推進 ～

3月　電気自動車・プラグインハイブリッド車の利用がますます便利に！！おでかけCardとチャデモチャージカードが1枚のカードになります！　～ EV・PHV用充電ネットワークサービスの提携 ～

4月　佐渡地域医療連携ネットワーク（さどひまわりネット）稼働

中央道のサービスエリアで「電気自動車用急速充電システム」を運用開始
～ 複数の充電サービスカード とも連携し、EVユーザーの利便性を向上 ～

　（敬称略）

事業トピックス

公共分野

社会基盤設計技術力およびアライアンスの強化

佐渡地域医療連携ネットワーク（さどひまわりネット）2013年4月1日稼働

佐渡地域の病院、診療所、歯科診療所、調剤薬局、介護福祉関連施設などを、ネットワークで結び、患者の医療情報や介護情報を共有・活用する、日本では前例のないネットワーク

島内の医療資源不足や住民の高齢化といった、課題対応に貢献！

地域医療連携ネットワークの特徴
- ●既存の医療情報システムの有効活用
- ●情報集約型地域医療連携システム
- ●多様な医療機関における、双方向連携の実現
- ●使いやすさにこだわった、システムの提供

社会基盤設計技術力およびアライアンスの強化

日本ユニシス、東亜建設工業、日本バイオマスエネルギー 日本医科大学10事業所での エネルギー管理体制を構築

- ●日本医科大学の主要10事業所に、全体の電力需要を一括管理・運営および各事業所における個別管理、運営をﾘｱﾙﾀｲﾑで行う、ｸﾗｳﾄﾞ型BEMSｻｰﾋﾞｽ「UNIBEMS（ﾕﾆﾍﾞﾑｽ）」を提供
- ●「UNIBEMS」では、多機能型電力ｾﾝｻｰや既存の他社電力中央監視ｼｽﾃﾑとﾃﾞｰﾀ連携を行い、各施設の事業形態を踏まえた受電、電灯、空調の他、主要医療設備の電力需要ﾃﾞｰﾀをｸﾗｳﾄﾞに収集し、解析
- ●電力・ｴﾈﾙｷﾞｰの効率運用・省CO2を目指し、災害時でも安定した社会ｲﾝﾌﾗ拠点として事業継続を可能とする「ｸﾞﾘｰﾝ電力ﾄﾘｱｰｼﾞ*」ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄを構築

＊「ｸﾞﾘｰﾝ電力ﾄﾘｱｰｼﾞ」：病院施設内で利用可能な設備・機器等を4ランクに分け、電力需給切迫時においても医療・救命行為を継続するため優先順位付けを行うこと。

日本医科大学「グリーン電力トリアージ」プロジェクト概要図

　（敬称略）

事業トピックス

公共分野

社会基盤設計技術力
およびアライアンスの強化

**電気自動車・プラグインハイブリッド車の利用が
ますます便利に！！
おでかけCardとチャデモチャージカードが、
1枚のカードになります！**

- ●JTBコーポレートセールス、日本ユニシス、充電網整備推進機構は、電気自動車（EV）およびプラグインハイブリッド車（PHV）用の充電ネットワークサービスの提携を開始
- ●2013年4月1日から、JTBコーポレートセールスと日本ユニシスが共同で発行する「チャデモチャージ付きおでかけCard」により、全国で合計300基以上の充電器が1枚のカードですべて利用可能に
- ●EV・PHVユーザーは、観光・宿泊施設での普通充電サービスと、観光・宿泊施設までの経路での急速充電サービスを利用することができる

「チャデモチャージ付き
おでかけCard」

「おでかけCard」webサイト

社会基盤設計技術力
およびアライアンスの強化

**中央道のサービスエリアで
「電気自動車用急速充電システム」を運用開始
複数の充電サービスカードとも連携し、
EVユーザーの利便性を向上**

- ●NEXCO中日本と高速道路関連社会貢献協議会が、共同で中央自動車道他のサービスエリア（SA）、パーキングエリア（PA）で運用を開始している「電気自動車用急速充電システム」へ「smart oasis」提供
- ●すでに、東名高速道路および新東名高速道路などのSA、計21箇所で運用していて、中央自動車道などのSAやPAの17箇所が増設され、「電気自動車用急速充電システム」は計38箇所にまで拡充
- ●中央道でも、東京～名古屋間をEVで連続走行することが可能に
- ●充電には、専用の利用者カードのほか、「おでかけCard」、「チャデモチャージカード」、「ジャパンチャージネットワークの充電サービスカード」を用いて利用できる

「電気自動車用急速充電システム」を利用可能なカード

（敬称略）

DXNビジネス推進部 トピックス　新たな業務提携への取り組み

DNP連携

大日本印刷と日本ユニシス　業務提携の狙い

異業種提携で新事業・新サービスを創出

新規市場拡大の実現に向け事業基盤を強化する4つの取り組みを推進

企業や生活者、社会が様々な課題に直面

DNP

- 印刷技術を核とした事業構築力
- 独自の「P＆Iソリューション」
- 顧客開発力と企画・生産力

UNISYS

- 国内有数のシステムベンダ
- クラウド市場の立上げを牽引
- マーケット創造への取り組み

消費者生活や企業経営を大きく進化させる新しいサービスを市場に展開

（敬称略）

DXNビジネス推進部 トピックス　新たな業務提携への取り組み DNP連携

BPO

DNP　UNISYS

電子帳票ＢＰＯサービス × 基幹系クラウド

事務データ生成から、通知物の印刷・発送代行、電子帳票システムの提供、受付・問合せ業務等のBPO業務をワンストップで提供

空間メディア

DNP　UNISYS

空間メディアサービス × 統合運用保守

空間メディア企画・開発、設備の導入から運用、撤収までをワンストップで提供

(敬称略)

DXNビジネス推進部 トピックス　新たな業務提携への取り組み DNP連携

ＤＸＮビジネス　大日本印刷と日本ユニシス　連携ソリューション　例 -

両社サービスを連携し、ワンストップサービスによる　お客様の利便性向上

社会基盤（サイネージ連携）

DNP　UNISYS

デジタルサイネージ × 災害対策クラウド

サイネージに市民情報サービスを提供
災害時には帰宅困難者等に情報配信

クロスメディア展開

DNP　UNISYS

製品カタログ制作システム × グローバルWebコンテンツ管理

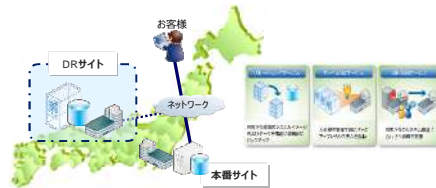
世界規模でのブランディング向上、
正確な情報配信をスピーディーに実現

(敬称略)

U-Cloudサービストピックス

U-Cloudサービス事業の推進

日本ユニシスの「U-Cloudサービス」は、お客様の要件に最適化したICT環境を提供するサービスです。情報システム部門が抱えている、ICT技術の多様化や複雑化に追従することができない、短縮化されたICT環境導入のリードタイムに対応することが困難、システム環境の保守・運用に拘束されるなどの課題に対して、設計から運用・保守までを一貫したサービスを提供し、情報システム部門が抱えている課題解決を支援します。

大日本印刷の次世代データセンター（2013年11月運用開始予定）に、日本ユニシス「U-Cloudサービス」のノウハウを結集したエンタープライズクラウド基盤を構築。

2012年12月「U-Cloud IaaS」のオプションサービスとして、「U-Cloud IaaS DRサービス」を提供開始。データセンターが被災し復旧不能となった場合には、DRサイトでシステムを起動して事業継続を支援します。

グローバルビジネスへの取り組み

お客様の海外進出支援の強化

2013年度 日本ユニシスに「グローバルビジネス推進部」を新設

日本ユニシスグループ各社と横断的に連携を取りながら、お客様の海外ビジネスを強力に支援
2012年度のタイに続き、2013年度はインドネシア、シンガポールに要員を派遣予定

■日本ユニシスグループ海外現地法人と拠点（ネットマークス）

インドネシア	ジャカルタ・スラバヤ・バリ
タイ	バンコック
シンガポール	シンガポール
フィリピン	マニラ・セブ
中国	上海・北京・広州・大連・南京・天津・深圳・瀋陽
マレーシア	クアラルンプール
ベトナム	ハノイ・ホーチミン・ダノン

■海外現地法人の主な提供サービス／ソリューション

オフィス・工場向け ITインフラ機器の設計・構築・保守	ネットワーク セキュリティ（FW、LB） 認証（AD、LDAP）	PCサーバ ストレージ PC（日本語）	電話 TV会議
回 線	国際専用線	インターネット回線	WAN高速化装置
業務AP	生産管理・工程管理システム開発等		
サポート・サービス	機器の保守サービス クラウドサービス	ITアウトソーシングサービス 国内監視サービス グローバル監視サービス（日本）	
工事	ネットワーク工事	電算室工事	

■日本ユニシスグループの海外展開

エンジニアリング
日本ユニシスエクセリューションズ株式会社
事業概要：CADmeister®/Dynavista®/CADCEUS®の海外販社展開とサポート
CADmeister 12ヶ国 14代理店
Dynavista 11ヶ国 13代理店
海外拠点：中国、韓国、タイ、ベトナム

グローバルICT
UNIADEX
ユニアデックス株式会社
事業概要：グローバル規模のICTインフラ構築・運用
日系企業のお客様の海外Rollout支援
海外拠点：なし（米国Unisysと連携し28ヶ国実績）

グローバルネットワーク
NET MARKS
株式会社ネットマークス
事業概要：国際間グローバルネットワーク および地域ネットワークの構築・運用・保守
海外拠点：中国・東南アジア7ヶ国に現地法人（インドネシア、タイ、シンガポール、フィリピン、マレーシア、中国、ベトナム）

Unisys米国
NSSC
NUL System Services Corporation
事業概要：米国リサーチおよびリエゾン
日本ユニシス商品の米国Unisys向け販売
海外拠点：米国（シリコンバレー/ミネアポリス）
設立：1994年6月

オフショア
USOL Vietnam
USOL Vietnam Co.,Ltd
事業概要：日本ユニシスグループのオフショア開発センター
海外拠点：ベトナム（ハノイ）
設立：2006年6月

■グローバルパートナー　Unisys Corporation 、Infosys Limited　など：世界50カ国以上（北・南米、欧州、アジア）

新たな技術領域への取り組み

ソリューションサービスの強化

業界初・独自の確率手法により、個客の購買促進と離脱防止を支援する
One to Oneキャンペーン管理システム「PromoConcier® (プロモコンシェル)」

企業のマーケティング活動におけるキャンペーン業務を、誰もが簡単に管理・分析でき、投資対効果の最大化を支援

業界初となる独自の確率手法(特許出願済)による「商品」と「顧客」の自動選定機能を持つ

DM(ダイレクトメール)、メルマガ、アウトバウンドなどを使ったキャンペーンの作成から効果分析までの業務を、誰もが直感的に行えるさまざまな管理・分析機能を提供

利用シーン

新規顧客に、
- ●キャンペーン用DMに掲載する 最適な商品を、顧客セグメントごとや顧客ごとにリコメンド(推薦)し、効果的な継続購買を促す
- ●店舗に来店する顧客に対し、割引クーポン付きのメルマガを配信し、オンラインショップへ誘導し、新たな購買機会を創出
- ●購買をやめる可能性の高い顧客を早期に発見し、いち早く手を打ち、顧客の離脱を未然に防ぐ

特徴
1. 確率データにもとづいたOne to Oneプロモーション
2. 顧客情報を統合しプロモーションPDCAを管理
3. 風評や特定の話題を監視して通知

新たな技術領域への取り組み

ソリューションサービスの強化

端末・キャリアを選ばず、個別開発システムにも対応、短期間で安全にBYOD※を促進
クラウド型モバイルアクセスゲートウェイサービス 「mobiGate® (モビゲート)」

スマートモバイルを「mobiGate」経由で接続すると、メール・スケジュールなどのグループウェア、企業内のWebサイトやファイルサーバー、SFA／CRMソリューションなどの企業システムが、短期間で安全に活用できます。

特徴
1. 特定の端末機種や通信キャリアに依存しない
2. 接続先システムの変更不要
3. 端末側にはデータや履歴を残させない高いセキュリティ
4. 個別開発システムも対応でき、業務で必要なシステムを集約

※BYOD(Bring Your Own Device): 企業などで従業員が私物の情報端末などを持ち込んで業務で利用すること

新たな技術領域への取り組み

ソリューションサービスの強化

タブレット（iPad） とクラウドサービス（LearningCast®）を活用した

企業向け「電子テキスト研修」を提供

～ モバイル&クラウド時代にふさわしい新しいスタイルの企業研修 ～

他社に先駆けて提供開始！

従来の企業向け研修では、紙のテキストや資料を用いて実施するため、研修中のみならず、自宅での予習・復習や研修後のテキストの保管が受講者の大きな負担となっていた

「電子テキスト研修」では、テキストの配信や保管場所としてクラウドを使用

受講者は研修中にタブレットを使用して、電子テキストの閲覧、ラインマーキングやノートの書き込みができる

場所を選ばず学習でき、ペーパーレスのためテキストの持ち運びが不要

特徴

1. 研修前：電子テキストで予習が可能に
2. 研修中：iPadで"スマート"に学習
3. 研修後：持ち運びも保管場所も不要

新たなビジネス領域への取り組み

先進的な2次元カラーコード「カメレオンコード」とスマートフォンで、
利用者への新たな価値創造と企業への新たなビジネス展開を提供

（敬称略）

日本ユニシス株式会社

主なニュースリリース（2012年11月～2013年4月）

2013年4月末 現在

	発表日	内容
1	11月1日	**日本ユニシス** **クラウド型モバイルアクセスゲートウェイサービス「mobiGate®」を提供・自社利用開始**
		～ 端末・キャリアを選ばず、個別開発システムにも対応、短期間で安全にBYODを促進 ～ 日本ユニシスは、iPhoneやiPadなどのスマートフォン/タブレット端末（スマートモバイル）から、企業システムを利用するためのクラウド型モバイルアクセスゲートウェイサービス「mobiGate（モビゲート）」を、本日より提供を開始します。スマートモバイルを企業で利用するためには、端末や回線の費用負担、端末の管理、セキュリティの確保などさまざまな課題があります。そのようななか、個人所有のスマートモバイルを業務に活用するBYODという手法が注目を集めています。日本ユニシスが提供するモバイルアクセスゲートウェイサービス「mobiGate」は、これらの課題を解決するクラウド型サービス（SaaS）です。スマートモバイルを「mobiGate」経由で接続すると、メール・スケジュールなどのグループウェア、企業内のWebサイトやファイルサーバー、SFA/CRMソリューションなどの企業システムが、短期間で安全に活用できます。
2	11月7日	**日本ユニシス** **ソーシャルメディア「Fture.me®」がiPhone・iPadに対応**
		～ ″未来の出来事″で繋がるソーシャルメディアに、新たな機能を追加。iPhone・iPadユーザーの利用も可能に ～ 日本ユニシスは、″未来の出来事″で繋がるソーシャルメディア「Fture.me（フューチャーミー）」のiPhone・iPad版を、本日から提供開始します。これまでAndroid版のみで試行運用を実施していましたが、より多くの繋がりを実現するため、iPhone・iPad版の提供を開始しました。また、Android版での試行により、ユーザーの声を反映させた新しい機能を追加しています。「Fture.me」は、FacebookやTwitterなどとは異なり、フォロー関係や友達関係で繋がりを持つのではなく、″未来の出来事（関心事）″をベースに人と人との繋がりを構築するソーシャルメディアです。情報を繰り返し参照、編集できる蓄積型の情報共有を特徴とし、この蓄積された情報からユーザーの行動パターンや″関心事″を学習し、意識的に必要としている情報だけでなく、″意外性に満ちた″でも″欲求に沿った″潜在的に求めている情報を入手することができます。
3	11月13日	**日本ユニシス、ティーガイア** **「ギフトカードモール」において、「モバコインプリペイドカード」の取り扱いを開始**
	共創ビジネス	日本ユニシスとティーガイアは、「ギフトカードモール」において、「モバコインプリペイドカード」の取り扱いを本日から開始します。モバコインプリペイドカードは、ディー・エヌ・エーが運営するソーシャルゲームプラットフォーム「Mobage（モバゲー）」において、「怪盗ロワイヤル」、「農園ホッコリーナ」といったソーシャルゲーム内で有料コンテンツを利用する際などに必要なモバコイン（仮想通貨）をカード化したものです。このモバコインプリペイドカードを利用することにより、お客さまは、クレジットカードやキャリア決済に加えて、プリペイドで決済することが可能になります。本カードは、全国のローソン9,763店舗（2012年9月30日時点、ローソンストア100除く）で本日から購入することができます。
4	11月13日	**日本ユニシス** **福島銀行が、次期基幹系システムに第二地方銀行向け新アウトソーシングサービスの採用を決定**
		日本ユニシスは、福島銀行から、次期基幹系システムとして、日本ユニシスが提供する第二地方銀行向け新アウトソーシングサービスの採用の決定を受けました。次期基幹系システムは、平成27年5月に本番稼働を予定しています。福島銀行は、日本ユニシスが長年にわたる地域金融機関サポート実績から培ったノウハウを取り入れて開発した勘定系パッケージ「TRITON®（トライトン）」をベースとした第二地方銀行向けの基幹系システムを平成10年に採用。以来、独自に機能追加を行い、ユーザーニーズに合致した優れた基幹系システムとして利用してきました。福島銀行が、現在利用している日本ユニシス第二地方銀行向けアウトソーシングサービスの契約満了を控え、基幹系システムの全面更改も含めた検討を進めた結果、現在利用中のソフトウェア資産を活用できる、日本ユニシスの第二地方銀行向け新アウトソーシングサービスの採用を決定しました。
5	11月14日	**日本ユニシス** **ポップアップセキュリティ啓発サービス「SECUPOP®」を販売開始**
		～ PC上のキャッチフレーズとイラストを毎日見る仕組みで、情報セキュリティ事故を防止 ～ 日本ユニシスは、企業・団体内教育のための情報セキュリティ関連サービスとして、新たな教育形式である、ポップアップセキュリティ啓発サービス「SECUPOP（セキュポップ）」を、本日から販売開始します。「SECUPOP」は、従業員の情報セキュリティ意識の向上を目指し、企業や団体の重要情報の漏えいを未然に防ぐことを目的としたサービスです。具体的には、従業員が各自のパソコンにログインする際に、「情報セキュリティを啓発するキャッチフレーズとイラスト」を自動的にポップアップ表示させる仕組みを提供します。「SECUPOP」は、1企業・団体あたり82万円（6カ月まで、税別）から提供します。契約期間中は、最新の情報セキュリティ啓発イラストを自由に利用できます。

	発表日	内　　容
6	11月15日	**日本ユニシス　業界初・独自の確率手法により、個客の購買促進と離脱防止を支援する One to Oneキャンペーン管理システム「PromoConcier®」を販売開始**
		～ 関連CRMソリューションと連携し、マーケティング施策を効果的に展開 ～ 日本ユニシスは、企業のマーケティング活動におけるキャンペーン業務を、誰もが簡単に管理・分析でき、投資対効果の最大化を支援するキャンペーン管理システム「PromoConcier（プロモコンシェル）」を、12月3日から販売開始します。「PromoConcier」は、業界初となる独自の確率手法（特許出願済）による「商品」と「顧客」の自動選定機能を備えています。「PromoConcier」は、DM（ダイレクトメール）、メルマガ、アウトバウンドなどを使ったキャンペーンの作成から効果分析までの業務を、誰もが直感的に行えるさまざまな管理・分析機能を提供します。「PromoConcier」の価格は、1システムライセンス600万円（100万顧客まで、税別）からです。
7	11月20日	**ユニアデックス 仮想デスクトップ環境の課題を解決する「VDI ストレージ・ブースター™」を提供開始**
		～ 仮想デスクトップ環境のI/O性能を10倍以上高速化すると同時にコストも大幅に削減 ～ ユニアデックスは、仮想デスクトップ環境においてサーバーの内蔵ストレージ性能を10倍以上に高め、かつ高価なSANストレージを利用せず大幅なコスト削減を実現する、仮想デスクトップ環境向けストレージソリューション「VDI ストレージ・ブースター」を、本日から提供開始します。「VDI ストレージ・ブースター」は、仮想デスクトップ環境（VDI）におけるストレージ性能のボトルネックの課題を解決するためのソリューションです。本ソリューションは、仮想化ハイパーバイザー上で動作する仮想アプライアンス製品にユニアデックス独自のサービス（設計、導入、保守）をセットにして提供します。
8	11月26日	**ティーガイア、日本ユニシス 全国のセイコーマート店舗で、プリペイド式「ギフトカードモール」を展開**
	共創ビジネス	～ 各種ギフトカードの販売を開始 ～ ティーガイア、日本ユニシスは、全国のセイコーマート1,143店舗（2012年10月時点）においてギフトカードモールを展開し、6種類（iTunes Card／App Store Card、ニンテンドープリペイドカード、Amazonギフト券（カードタイプ）、GREEプリペイドカード、ビットキャッシュカード、Mobageモバコインカード）のギフトカードを本日から販売します。 ■「ギフトカードモール」の特徴 ティーガイアと日本ユニシスが展開する「ギフトカードモール」で取り扱うカードは、店舗のレジで入金処理をすることで使用が可能になる新方式のギフトカードです。このため、偽造や盗難のリスクがありません。さらに店舗では、仕入れや棚卸しの必要がない上に、省スペースでの販売が可能になります。お客様は、店頭で陳列された様々な種類の魅力的なデザインのギフトカードから、自己利用あるいは贈答用に、目的やご希望に沿ったカードを自由に選んで購入することができます。
9	11月26日	**全国のデイリーヤマザキ店舗で、各種プリペイドカードの取り扱い開始**
	共創ビジネス	デイリーヤマザキは、全国のデイリーヤマザキ1,637店舗（2012年10月末時点）にて、ティーガイア、日本ユニシスが取り扱うプリペイドカードの展開を本日から開始します。今回取り扱いを開始するプリペイドカードは、レジでお買い上げ後に使用可能になる新方式のプリペイドカードです。6種類の取り扱いからスタートし、今後も音楽やゲーム、映画など幅広いジャンルのカードを取り揃えてまいります。各社の役割は、デイリーヤマザキがプリペイドカードの販売を、ティーガイアがプロモーション、流通・在庫の管理、コールセンター業務を、日本ユニシスがシステムの提供・運用、カード発行元に対する支援を、それぞれ担当します。
10	11月27日	**ネットマークス 「Riverbed Stingray Traffic Manager」の提供を開始**
		～ TOKAIコミュニケーションズ「BroadCenterクラウドプラットフォームサービス」の「専用ロードバランササービス」にも採用 ～ ネットマークスは、Riverbed Technology, Inc.のソフトウェアL7ロードバランサー「Stingray Traffic Manager」の提供を本日より開始します。「Stingray Traffic Manager」は、サーバ上のコンテンツに対し大量にアクセスがあった場合の負荷分散を仮想基盤上で行うことが可能なソフトウェアであり、特にデータセンターなどの大規模なシステムで利用する場合に、大きな効果を発揮します。すでにTOKAIコミュニケーションズのクラウドサービス「BroadCenterクラウドプラットフォームサービス」における「専用ロードバランササービス」への採用が決定しています。ネットマークスでは、主にデータセンター事業者向けに本製品を拡販し、初年度100ライセンスの販売を見込んでいます。
11	11月28日	**ユニアデックス クラウド型の「メール誤送信防止・サービス」を販売開始**
		～ 6種類の誤送信抑止機能でメール利用者のミス防止とセキュリティー意識を向上 ～ ユニアデックスは、送信するメールの宛先・内容に誤りがないか、送信者自身への事前確認、上長への確認と承認依頼など、6種類の誤送信防止機能を選択できる「メール誤送信防止・サービス」を、本日から提供開始します。 「メール誤送信防止・サービス」は、NTTソフトウェアが提供するソフトウェア「CipherCraft®/Mail」をベースに、ユニアデックスが運用管理サービス込みのクラウド型サービスとして提供します。「メール誤送信防止・サービス」は、企業のニーズに応じて6種類の機能から選択できます。また、メールタイトルや宛先、添付ファイルに企業内で間違いやすいとされている特定のキーワードを使った場合に点数をつけ、指定の点数を超えた場合は上長承認にするなど、ルール設定が柔軟かつ簡単に行えます。

	発表日	内　　容
12	11月29日	**ネットマークス iPad、VDIシステムを社内導入**
		～ モバイル性を最大限活用した時間、場所に依存しないワークスタイルを実現 ～ ネットマークスは、VDI（Virtual Desktop Infrastructure）システムにコミュニケーション機能を統合した仮想ワークスペースソリューションの社内導入を実施し、2012年11月より本格稼働しました。iPadの高いモバイル性を最大限活用し、社内業務をオフィス外でも実行可能なワークスタイルを実現します。今回、外出する機会の多い営業職を中心に100台のiPadを配布しました。社外へ持ち出したiPadからVPN接続することでイントラの閲覧や経費処理、勤怠管理など各種webベースの社内アプリケーションの利用が可能となります。また新たにVMware View®とVMware ThinApp®によりVDIシステムを構築したことで、移動中や待ち時間などにもiPadで自分の仮想デスクトップに接続し、手軽にメール対応やスケジュール調整などが可能となります。本システムのプラットフォームには、EMC VSPEXを採用し、仮想環境に最適化されたシステムを実現しています。
13	12月4日	**日本ユニシス、ティーガイア 新方式のギフトカードの仕組みを応用した「MUSIC CARD」、「MOVIE CARD」の取り扱いを開始**
	共創ビジネス	日本ユニシスとティーガイアは、店舗のレジで入金処理をすることで使用が可能になる新方式のギフトカードの仕組みを応用して、スマートフォン（Android端末、iPhone）やパソコンで、映画や音楽などのデジタルコンテンツをお楽しみいただける「MUSIC CARD」、「MOVIE CARD」の取り扱いを本日から開始いたします。
14	12月11日	**日本ユニシス　災害時の事業継続のための「U-Cloud® IaaS DR サービス」を クラウド基盤サービスの標準オプションとして提供開始**
		日本ユニシスは、企業情報システム向けクラウド基盤サービス「U-Cloud IaaS」の標準オプションとして、災害時の事業継続のためのディザスタリカバリー（災害復旧：DR）サービス「U-Cloud IaaS DRサービス」を、本日から提供開始します。日本ユニシスは、これまでもお客さまの業務データを遠隔地データセンターへバックアップ保管するサービス（リモートストアサービス）を、U-Cloud IaaSの標準オプションとして提供してきました。今回提供開始する「U-Cloud IaaS DRサービス」は、当社クラウドサービスの仮想化技術を活かし、お客さまの業務データに加えて「仮想サーバー環境のシステムイメージ」も通常時にバックアップ保管しておき、万が一データセンターが被災し復旧不能となった場合には、遠隔地データセンターでシステムを起動し、事業継続を支援するサービスとなります。
15	12月14日	**ネットマークス タイ国内でのクラウドサービス提供を開始**
		～災害時でも最小限のデータロスで迅速にビジネスの継続再稼働が可能に～ ネットマークスのタイ現地法人であるNetmarks(Thailand)Co.,Ltd.（ネットマークスタイランド）は、災害時でも迅速にビジネスの継続再稼働が可能となるクラウドサービスの提供を、2012年11月より開始いたしました。本サービスは、事業継続管理（BCM）サービスとITインフラサービスにて構成されています。BCMサービスでは、お客様の重要なデータをネットマークスタイランドのデータセンターにリアルタイムで同期・複製するだけでなく、その際に必要なアプリケーションもあわせて準備することができます。また、24時間365日お客様のサーバの遠隔監視を行い、災害が生じた際には自動的に切り替えるため、最小限のダウンタイムとデータロスでいち早くビジネスを再開することが可能です。ネットマークスタイランドでは、本サービスをタイ国内に拠点を持つお客様を中心に拡販し、初年度20社の獲得を目指します。
16	12月18日	**日本ユニシス クラウド型タクシー配車システム「smartaxi®」が、宮城県内の業界大手、仙台中央タクシーで稼働開始**
	共創ビジネス	～ お客さまの声を反映した新機能を追加し、全国のタクシー会社での展開を推進 ～ 日本ユニシスは、宮城県内の業界大手である仙台中央タクシーで、タクシー配車の仕組みをスマートフォンとクラウドで実現させた、クラウド型タクシー配車システム「smartaxi（スマートタクシー）」の稼働を開始しました。仙台中央タクシーは、仙台市内で最大の利用者を持つ介護タクシー運行事業者であり、通院者や要介護者に向けた顧客サービスを提供しています。そのサービスをさらに強化するため、介護タクシーおよび一般タクシーにおいて、予約配車・指定配車・メッセージ送信など多数の機能を持つ「smartaxi」を採用しました。タクシー業界では、2016年6月までにタクシー無線が完全デジタル化されることが決定しており、アナログ無線からの移行準備を進めています。このような状況の中で、「smartaxi」はスマートフォンを車載端末として採用し、携帯電話回線を利用することにより、初期導入費用を大きく抑え、タクシー配車を行うことができます。
17	12月19日	**日本ユニシス　ファッションコミュニティー「めちゃかわ！®」で、 スマートフォンでショップオーナーを体験する新サービス「Me-se®」を開始**
		～ 影響力がある消費者の声をネットとリアル双方から取り入れ、より効果的なマーケティングを実現 ～ 日本ユニシスは、20～30代女性（F1層）を対象としたファッションコミュニティー「めちゃかわ！」において、スマートフォン（Android端末、iPhone）でショップオーナーを体験する新サービス「Me-se/ミーセ」を開始しました。「Me-se」は、消費者がスマートフォン上に架空の店舗をオープンさせ、ショップオーナーとして店舗運営を行うものです。ショップオーナーは、お気に入りのファッションアイテムをコーディネート（組み合わせ）して、オープンさせた自分の店舗で紹介します。コーディネートは簡単な操作で、20～30代女性（F1層）が好むかわいいデザインに装飾することができます。店舗で紹介されたコーディネートは、店舗を訪れた他の参加者によって閲覧され、気に入ったアイテムがあればストック（Me-se上に作成される各自のクローゼットに保管）される仕組みです。ショップオーナーはストック数に応じてランキングされます。

	発表日	内　　　容
18	12月21日	**日本ユニシスが支援し、学研パブリッシングが世界に日本の伝統文化を発信する、Facebookページ「Samurai Style」の「いいね！」数10万人突破記念！電子書籍「Samurai Styleアプリ」のテストマーケティング開始**
		日本ユニシスが運用を支援している、学研パブリッシングの世界に向けて日本の伝統文化を紹介するFacebookページ「Samurai Style」では、「いいね！」数が2012年12月に10万人を突破しました。それにともない両社がテストマーケティングの一環として、本ページで紹介したコンテンツを活用した「Samurai Styleアプリ」を学研パブリッシングが、本日から海外に向けて販売開始し、その効果を測定し分析していきます。（「Samurai Styleアプリ」のキャンペーン価格：1ドル）
19	1月4日	**日本ユニシス 埼玉縣信用金庫の勘定系システム基盤を最新鋭のエンタープライズサーバー大型機に刷新**
		～ Unisys ClearPath® Server CS870D により、勘定系システムの性能を大幅に向上し、顧客サービス向上と大規模災害への対応強化を支援 ～ 日本ユニシスは、埼玉縣信用金庫から最新鋭エンタープライズサーバー大型機「Unisys ClearPath Server CS870D シリーズ（ CS870D）」を受注し、平成25年1月4日より、埼玉縣信用金庫の勘定系システムとして本番稼働を開始しました。預金量2兆円を超える大手信用金庫の埼玉縣信用金庫では、従来から日本ユニシスの信用金庫向け勘定系システム「SBI21」を導入して顧客サービスの拡充を図ってきました。このたび、今後のオンライン取引量の急激な増加、および取引の繁忙日への集中に対応するため勘定系システム基盤のレベルアップを決め、使用量に応じた料金算定方式であるメータリング機能を搭載した「CS870D」の採用を決定しました。埼玉縣信用金庫は「CS870D」の採用により、現行能力と比較して4倍以上となる処理能力を活かし、さらなる顧客サービスの向上を図っていきます。
20	1月9日	**日本ユニシス、日本テラデータと国内初の Teradata Asterソリューションの販売代理店契約を締結**
		～ パートナーシップによるビッグデータ分析プラットフォーム製品の提供開始 ～ 日本ユニシスと日本テラデータは、本日付でビッグデータ分析向けソリューション「Teradata Aster」の販売代理店契約を締結しました。この契約締結に伴い、日本ユニシスは、Teradata Asterソリューションを構成する、ソフトウェア製品の「Asterデータベース」および関数群「Aster MapReduce Analytics Portfolio」、そしてこれらソフトウェア製品をあらかじめインストールして提供されるアプライアンス製品「Teradata Aster MapReduce Appliance」などすべてのTeradata Asterソリューションの販売を開始しました。同契約の締結は、日本ユニシスがTeradata Partner Network加入の国内再販代理店の中ではじめてとなります。お客さま企業は日本ユニシスから購入することで、動作保証された構成での迅速なTeradata Asterソリューションの導入が可能となり、早期にビッグデータ分析基盤を立ち上げることが可能です。たとえばHadoopをすでに利用しているお客さま企業であれば、Teradata Asterソリューションを導入することにより、Aster SQL-Hモジュールを利用してHadoopに蓄積したデータをSQL文により分析できます。Asterデータベースの価格は700万円（税別） からとなります。
21	1月16日	**日本ユニシス、東亜建設工業、日本バイオマスエネルギー 学校法人日本医科大学10事業所でのエネルギー管理体制を構築**
	社会基盤 ビジネス	日本ユニシスと東亜建設工業および日本バイオマスエネルギーは、日本医科大学の主要10事業所向けに、全体の電力需要を一括管理・運営ならびに各事業所における個別管理、運営をリアルタイムで行えるクラウド型BEMSサービス「UNIBEMS®（ユニベムス）」を提供しました。首都圏に大学、大学院、日本獣医生命科学大学、看護専門学校および大学付属の4病院を擁する日本医科大学関連の事業所は、災害時における医療施設、避難施設として位置付けられる重要な社会インフラ機能を担いながらも、電力・エネルギー需給の切迫時に、節電の社会要請に応え続ける必要があります。こうした状況下、私立医科大学・病院では国内初の事例として、電力・エネルギーの効率運用・省CO_2を目指しつつ、災害時においても常に安定した社会インフラ拠点として事業継続を可能とする「グリーン電力トリアージ」プロジェクトを構築しました。日本医科大学は、本プロジェクト運営継続と「UNIBEMS」の利用により、事業所全体の電力使用量を年7%～10%程度（2010年度比）削減できると見込んでいます。
22	1月16日	**大日本印刷と日本ユニシス 異業種提携で新事業・新サービスを創出**
		～ 新規市場拡大の実現に向け事業基盤を強化する4つの取り組みを推進 ～ 大日本印刷（DNP）と日本ユニシスは、2012年8月9日に発表した業務提携に基づき、新規市場拡大を実現する事業基盤を両社連携して強化すべく、4つの領域での取り組みを推進していきます。具体的には、(1)両社顧客への提案力強化を目的とした「マーケティング・販売連携」、(2)両社の事業を推進する上でのベースとなる「サービス事業基盤の強化」、(3)企業とその先のお客様への対応力、スピード力を強化する「マーケティングプラットフォームの共同開発・展開」、(4)両社の成長戦略における重点テーマである「グローバル展開」を順次進めることにより、2016年度に両社で500億円の連携売上を目指します。

	発表日	内　容
23	1月30日	**日本ユニシス** **社会医療法人 愛仁会の会計システムをクラウドで刷新**
		～ ERPパッケージ「COMPANY®」とクラウド基盤「U-Cloud® IaaS 」を採用し、経理業務の多様化への対応強化とTCO抑制を推進 ～ 日本ユニシスは、愛仁会の会計システムの移行を開始しました。新しい会計システムは、ワークスアプリケーションズのERPパッケージ「COMPANY（カンパニー）」と日本ユニシスのクラウド基盤「U-Cloud IaaS」を組み合わせた「U-Cloud for COMPANY」をベースに開発し、2013年4月から順次稼働開始予定です。愛仁会では、総合的地域医療の積極的展開を推進する中、事業規模の拡大と施設の増加に伴う本部経理業務の多様化への迅速な対応と、中長期的な環境変化と経営戦略に柔軟でタイムリーな対応を目指しています。あわせて、IT投資によるTCOの可視化と抑制を目的にシステムの移行を決定し、このたび日本ユニシスを採用しました。
24	2月4日	**日本ユニシス** **日銀決済管理ソリューション「Siatol®-SS/GS 」流動性管理機能の新日銀ネット対応開始**
		～ 迅速な次期決済制度対応を実現するソリューションとサービスの提供 ～ 日本ユニシスは、日銀決済管理ソリューション「Siatol-SS/GS」について、日本銀行が2013年度から2015年度に稼働を予定している新しい日本銀行金融ネットワークシステム（新日銀ネット）の第2段階に対応する新バージョンの開発を開始しました。従来から、流動性管理機能および日銀ゲートウェイ機能を兼ね備えた「Siatol-SS/GS」を提供してきた実績を踏まえ、アプリケーション・プログラムの提供だけでなく、金融機関への導入、および日本銀行との試験支援、本番稼働後の保守運用支援といったサポートサービスも提供します。
25	2月25日	**日本ユニシス** **クラウド型タクシー配車システム「smartaxi®」の新サービス、乗客向けスマートフォンアプリ提供開始**
	共創ビジネス	～ 業界初、乗客の配車リクエストからタクシー車両への配車指示まで、完全自動配車をクラウドサービスで実現 ～ 日本ユニシスは、クラウド型タクシー配車システム「smartaxi（スマートタクシー）」の新サービスとして、スマートタクシー乗客向け配車アプリの提供を3月下旬から開始します。「smartaxi」は、タクシー配車の仕組みをスマートフォンとクラウドサービスを利用して実現するシステムです。この「smartaxi」と、新サービスの乗客向けスマートフォンアプリを組み合わせることにより、乗客の配車リクエストが、タクシー事業者の配車センター（オペレーター）を経由せずに、指定場所までの距離や設定された条件により最適な車両を探し、タクシー車両の端末に送られ完全自動で配車が実行されます。この乗客の配車リクエストから、タクシー車両への配車指示までの完全自動化をクラウドサービスで実現するのは、業界初となります。タクシー事業者は、配車リクエストが集中する時間帯でも、コールセンターの要員を増やすことなく、スムーズな配車を行うことができます。一方乗客は、通話ができない場所からでも配車依頼ができるだけでなく、混み合う時間帯の話し中といったストレスからも開放されます。
26	2月26日	**日本ユニシス** **日経BP社「第6回クラウドランキング」において、2部門5サービスが「ベストサービス」に選出**
		日本ユニシス株式会社（本社：東京都江東区、社長：黒川 茂、以下 日本ユニシス）は、日経BP社のIT系 総合メディアである「日経コンピュータ」と「ITpro」が共同で実施する「第6回クラウドランキング」において、本日、2部門5サービスが「ベストサービス」に選出されました。なお、「ベストサービス」選出は、「第2回クラウドランキング」から、今回で5回連続となります。 ■ 汎用情報系SaaS（注）部門 「iSECURE® eラーニングセキュリティ教育サービス」、「LearningCast® update9」、「PowerWorkPlace® オンライン ユニファイド・コミュニケーション・サービス」 ■ 特定業種業務向けSaaS部門 「TRADEBASE® for FX」、「学校向け授業管理システムRENANDI®」
27	2月28日	**ネットマークス** **インドネシア国内におけるビジネスを強化**
		～ 日系企業の進出増加に伴い、新たに同国内5拠点目となるオフィスを開設 ～ ネットマークスのインドネシア現地法人であるPT.Netmarks Indonesia （ネットマークスインドネシア）は、日系企業のインドネシア国内への進出に伴うネットワーク構築ビジネスの需要増に合わせ、同国内のビジネスを強化するため、2013年3月にチカンペックに新たなオフィスを開設する予定です。本社があるジャカルタ、スラバヤ、バリ、昨年7月に開設したチカランに次ぐ5拠点目となるチカンペックのオフィスには、保守要員を配置し、お客様への保守サポートをより迅速に行う体制を整えます。
28	3月1日	**日本ユニシス** **タブレット（iPad） とクラウドサービス（LearningCast®）を活用した、企業向け「電子テキスト研修」を提供開始**
		～ モバイル&クラウド時代にふさわしい新しいスタイルの企業研修 ～ タブレット（iPad）とクラウドサービス（LearningCast（ラーニングキャスト）を活用した企業向け「電子テキスト研修」を、2013年度の新入社員研修から、他社に先駆けて提供開始します。 従来の企業向け研修では、紙のテキストや資料を用いて実施するため、研修中のみならず、自宅での予習・復習や研修後のテキストの保管が受講者の大きな負担となっていました。「電子テキスト研修」では、テキストの配信や保管場所としてクラウドを使用しています。これにより、受講者は研修中にタブレットを使用して電子テキストの閲覧、ラインマーキングやノートの書き込みが行えます。さらに、場所を選ばず学習でき、ペーパーレスのためテキストの持ち運びが不要となるなど、新しい学びのスタイルを形成しています。

	発表日	内　　容
29	3月5日	**日本ユニシスとANAは ANAデジタルコンテンツサービスを国内14空港のラウンジへと拡大します**
	共創ビジネス	日本ユニシスと、全日本空輸（ANA）は、伊丹空港のANAラウンジで提供している雑誌・ニュースを中心としたデジタルコンテンツサービスを、3月13日から、ANAの国内線・国際線が就航する全国14空港の空港ラウンジへと拡大します。また利用ラウンジの拡大に合わせ、日本経済新聞（電子版）など56種類のコンテンツを増やします。ご利用いただける場所と、ご覧いただけるコンテンツの両方を充実させ、ANAのお客さまにより魅力あるサービスを提供していきます。 ■ サービス概要 ANAの空港ラウンジ内で、お客さまご自身のパソコンやスマートフォン、タブレット端末などで、ANAのお客さまに向けたオリジナルのコンテンツ（ニュースや書籍など）をお楽しみいただくサービスです。一部のコンテンツはダウンロードができ、ラウンジを出た後でご覧いただくこともできます。2012年9月10日から伊丹空港のANAラウンジで提供を開始しており、延べ4万人を超えるお客さまにご利用いただいています。 ■ サービスを開始する空港ラウンジ 国際線ラウンジ羽田、成田、関西 国内線ラウンジ羽田、成田、札幌（千歳）、仙台、小松、関西、岡山、松山、広島、福岡、熊本、鹿児島、沖縄（那覇）、伊丹（2012.9.10～提供中）
30	3月21日	**ユニアデックス Microsoft® Lync® 認定パートナー、ポリコム認定販売代理店に**
		～ ユニファイドコミュニケーション向けソリューションを拡大。IP電話混在の構築に強み ～ ユニアデックスはこのたび、日本マイクロソフトのユニファイドコミュニケーション用ソフトウエアMicrosoft Lyncの包括的なサポートサービスを提供するMicrosoft Lync認定サポートパートナーとなりました。また、マイクロソフトと戦略的パートナーであるポリコムジャパン株式会社（以下 ポリコム）の販売代理店として認定され、ポリコムのビデオ会議システムをはじめとする各種コミュニケーション製品の販売とサポートサービスを提供していきます。これを受けて、Microsoft Lync とマイクロソフト製品に最適化されているPolycom® CXシリーズを中心とした多くのポリコム製品や、これらを最適に組み合わせた「ユニアデックス ビジュアルUCソリューション」を、本日から提供開始します。機器の販売と構築/導入、そして国内約180ヵ所における保守サービスをワンストップで提供し、ユーザー企業のコミュニケーション基盤の維持と拡大を支援します。
31	3月25日	**日本ユニシス　診断ゲーム「めちゃかわ！®検定」を Facebook上で公開20代30代女性の深層心理を収集し、企業のマーケティングを支援**
		日本ユニシスは、消費者が購買行動に至るまでの深層心理を収集する診断ゲーム「めちゃかわ！検定」を、本日からFacebook上で公開します。この「めちゃかわ！検定」は、消費者に診断ゲーム形式でいくつかの質問に対して回答してもらうことにより、消費者が持つ動機・価値観・関心などの深層心理を収集することができます。日本ユニシスが運営するFacebookページ「Fashion & Japan めちゃかわ！」は、ファッションや美容コスメなどに関心が高く、Facebook上の友達数200人以上を持つトレンドリーダ的な20代30代女性ファンのプラットフォームです。ファンの友達までリーチできる規模は約230万人で、このソーシャルつながりを原点に「めちゃかわ！検定」を広め、短期間で大量の深層心理データを収集します。
32	3月26日	**日本ユニシス・エクセリューションズ 実績ある含有化学物質管理システム「グリーン調達マイスター®」の新オプション「＠Post®」提供開始**
		～ サプライヤー向けWeb回答機能により調査回答業務を50%以上効率化 ～ 日本ユニシス・エクセリューションズ（UEL）は、含有化学物質管理システム「グリーン調達マイスター」のVer.6.0の提供を開始しました。Ver.6.0では、含有化学物質管理システム「グリーン調達マイスター」に、新オプションである「＠Post（アットポスト）」オプションの追加をはじめ、その他の標準機能についても効率改善につながる多くの機能拡張を行っています。近年、日本国内の製造業界では、EU（欧州連合）で施行されたREACH規則の施行や、RoHS改正に伴い、世界各国で規制が強化され、製造業各分野において含有化学物質管理・調査業務の対応が迫られています。特に部品点数の多い製品を取り扱う企業や、取引のあるサプライヤー数が多い企業にとっては、調査依頼業務（依頼、進捗管理、督促）が相当の負担になってきており、早急に効率化が必要な状況となっています。UELではこのような製造業の課題に応えるため、含有化学物質管理システムとして実績のある「グリーン調達マイスター」に、新オプションの「＠Post」を追加しました。「＠Post」を導入することによって、Webサイト経由で導入企業とサプライヤーとの密な情報連携が取れるようになり、調査回答業務の50%以上の大幅な効率改善が期待されます。
33	3月28日	**ネットマークスとワイズテクノロジーが VDIシステムの認証強化ソリューションの提供を開始**
		ネットマークスと、ワイズテクノロジーは、VDI（仮想デスクトップインフラ）環境における共同検証を実施しました。本検証は、VMware ViewによるVDI環境におけるWyseシンクライアント製品とネットマークスの認証ソフトウェア「SecureSuiteV」を用いたログイン認証に関するもので、生体認証やICカード認証を活用した高レベルのセキュリティを実現いたします。両社では、この認証強化ソリューションの提供を通じて、VDIビジネスに共同で取り組んでまいります。

	発表日	内　　容
34	3月28日	**電気自動車・プラグインハイブリッド車の利用がますます便利に！！ おでかけCardとチャデモチャージカードが1枚のカードになります！**
	社会基盤ビジネス	～ EV・PHV用充電ネットワークサービスの提携 ～ JTBコーポレートセールス、日本ユニシス、充電網整備推進機構は、電気自動車（EV）およびプラグインハイブリッド車（PHV）用充電ネットワークサービスにおいて提携を開始いたします。これまで、JTBコーポレートセールスと日本ユニシスが運営する宿泊施設等でのEV・PHV充電サービスと、充電網整備推進機構が運営する会員制急速充電サービス「チャデモチャージ」の双方を利用するには、それぞれのサービスへの入会が必要でしたが、平成25年4月1日からJTBコーポレートセールスと日本ユニシスが共同で発行する「チャデモチャージ付きおでかけCard」により、全国で合計300基以上となる双方の充電器が1枚のカードですべて利用可能となります。これにより、「チャデモチャージ付きおでかけCard」をお持ちのEV・PHVユーザーは、観光・宿泊施設での普通充電サービスと、観光・宿泊施設までの経路での急速充電サービスを利用することが可能となり、観光用途におけるEV・PHVの利便性や安心感がますます向上します。
35	4月1日	**日本ユニシス 中央道のサービスエリアで「電気自動車用急速充電システム」を運用開始**
	社会基盤ビジネス	～ 複数の充電サービスカードとも連携し、EVユーザーの利便性を向上 ～ 日本ユニシスは、中日本高速道路（NEXCO中日本および高速道路関連社会貢献協議会が共同で、本日から中央自動車道他のサービスエリア（SA）、パーキングエリア（PA）で運用を開始する「電気自動車用急速充電システム」へ充電インフラシステムサービス「smart oasis®（スマートオアシス）」を提供します。これまで、「電気自動車用急速充電システム」は、東名高速道路および新東名高速道路の全てのSAなど計21箇所で運用されています。このたび、中央自動車道の談合坂SA（上下線）、双葉SA（上下線）、諏訪湖SA（上下線）、駒ケ岳SA（上下線）、恵那峡SA（上下線）、長野自動車道の梓川SA（上下線）、名神高速道路の尾張一宮PA（上下線）、多賀SA（上り線）、伊勢湾岸自動車道の刈谷PA（上下線）の17箇所が増設され、計38箇所にまで拡充されます。
36	4月15日	**日本ユニシス 全国金融機関初、大垣共立銀行のドライブスルー型店舗「ドライブスルーながくて出張所」に設置されたEV急速充電スタンドに、充電インフラシステムサービス「smart oasis®」を提供**
		日本ユニシスは、大垣共立銀行が本日オープンした全国金融機関初のドライブスルー型店舗「ドライブスルーながくて出張所」に設置されたEV急速充電スタンドに、充電インフラシステムサービス「smart oasis」の提供を開始します。大垣共立銀行の銀行口座をもつお客さまであれば誰でも、ドライブスルーながくて出張所のドライブスルー窓口やドライブスルーATMと同様に、EV急速充電サービスを利用することができます。 日本ユニシスは、充電インフラシステムサービス「smart oasis」を提供し、EV急速充電スタンドの利用者認証や故障監視などの充電サービスの管理を行います。
37	4月17日	**ネットマークス ネットワーク上のトラフィックをリアルタイムで活用可能な専用スイッチ「GigaVUE®シリーズ」を拡販**
		ネットマークスは、Gigamon LLC.（ギガモン社）が提供するGigaVUEシリーズを、4月より本格的に拡販します。本製品は、ネットワーク上のトラフィックをリアルタイムで複製し、不正アクセス監視などのシステムへと転送することが可能な専用スイッチです。ネットワーク上に本製品を設置することにより、既存のネットワークに影響を与えることなく、トラフィックを可視化することが可能となります。ネットマークスでは、本製品をネットワーク監視ツールやアクセス解析システムなどと組み合わせることにより、セキュリティ対策やマーケティング活動に活用できるソリューションとして提供します。
38	4月22日	**日本ユニシス 地域金融機関のビジネスマッチングスキームを活用して販売促進する新たな取り組みを開始**
		～ 地域金融機関と提携して金融機関の取引先企業へICTソリューションを提供し、地域経済の活性化を支援。第一弾として百五銀行、鹿児島銀行と業務提携契約を締結 ～ 日本ユニシスは、地域金融機関で取り組みが広がっている有償ビジネスマッチングのスキームを活用して、ICTソリューションの販売を促進する新たな取り組みを開始します。第一弾として、百五銀行、鹿児島銀行と、ICTソリューション分野におけるビジネスマッチングに関する業務提携契約をそれぞれ締結しました。百五銀行、鹿児島銀行が日本ユニシスの取り扱うICTソリューションを取引先企業へ紹介し、日本ユニシスと取引先企業が成約に至った場合にビジネスマッチング手数料を支払うスキームです。日本ユニシスがさまざまな産業分野で培ったICTの豊富なノウハウと、地域金融機関の地域における信用力や目利き力を組み合わせることで、取引先企業の本業をサポートし、地域経済の活性化を支援します。 ■提携内容：百五銀行、鹿児島銀行の取引先企業のニーズに応じた「ICTソリューション」の紹介ならびに提供。 ■ICTソリューション：smartaxi®、無事故プログラムDR® など。

	発表日	内　　容
39	4月23日	**日本ユニシス、ティーガイア 「ギフトカードモール」において、「Amebaプリペイドカード」の取り扱いを開始**
	共創ビジネス	日本ユニシスとティーガイアは、「ギフトカードモール」において「Amebaプリペイドカード」の取り扱いを本日から開始いたします。Amebaプリペイドカードは、サイバーエージェントが運営するスマートフォン向けコミュニティ＆ゲームSNS「Ameba」の様々なゲームで利用できる仮想通貨コインや、「アメーバピグ」などPC・モバイル向け「Ameba」のサービスで利用可能な仮想通貨「アメゴールド」を、コンビニでも手軽に購入できるようにカード化したものです。お客さまは、購入されたAmebaプリペイドカードに記載されているID/パスワードをWeb上で入力することにより、有料コンテンツを利用することができます。クレジットカードや通信キャリア決済に加えて、プリペイド（前払い）での決済が可能になり、安心してサービスを楽しむことができます。
40	4月26日	**日本ユニシス 先進的な2次元カラーコード「カメレオンコード」と手軽なスマートフォンの組み合わせで、 利用者への新たな価値創造と企業への新たなビジネス展開を提供**
		～ 4月26日（金）～5月6日（月）開催の’13食博覧会・大阪で、スマートフォンアプリ「食博ナビ」を提供。国内初、来場者の屋内位置情報をカメレオンコードで把握し、O2Oサービスを提供するテストマーケティングを実施 ～ 日本ユニシスは、本日から5月6日までインテックス大阪で開催される「’13食博覧会・大阪」で、カメレオンコードと呼ばれる2次元カラーコードを活用した、O2Oサービスのテストマーケティングを実施します。カメレオンコードとスマートフォンの組み合わせで、バーコードやQRコードを読み取るための距離といった問題を解決し、ショッピングモールや駅の地下街などのGPSの利用ができないエリアで、利用者への新たな価値創造や企業への新たなビジネスを提案します。カメレオンコード（Chameleon Code®）は、株式会社シフトが開発した、シアン・マゼンダ・イエロー・ブラックを基本色とした、高速で高精度の複数同時認識が可能な2次元カラーコードです。QRコードのように接写する必要がなく、離れた場所からスマートフォンなどの端末をかざすだけで現在位置などの情報を読み取ることができます。またデザイン性にも優れており、ポスターやデジタルサイネージでの利用にも適しています。

U&U
Users & Unisys

UNISYS